

いわき市感染症発生動向調査

令和8年第38週(9月14日～9月20日)、令和8年第39週(9月21日～9月27日)

○定点把握対象疾患(報告数が多い上位3疾患)

【令和8年第38週】

順位	疾患名	定点あたり患者報告数	最近の傾向(過去2週間との比較)
1	インフルエンザ	3.78	横ばい
2	手足口病	3.60	減少
3	感染性胃腸炎	2.80	減少

【令和8年第39週】

順位	疾患名	定点あたり患者報告数	最近の傾向(過去2週間との比較)
1	インフルエンザ	8.78	増加
2	流行性角結膜炎	4.00	横ばい ⚠️ 市内では流行が見られます ⚠️
3	感染性胃腸炎	2.20	横ばい

※その他の定点把握対象疾患の報告数については、福島県感染症発生動向調査報告(ホームページ内リンクあり)からご確認ください。

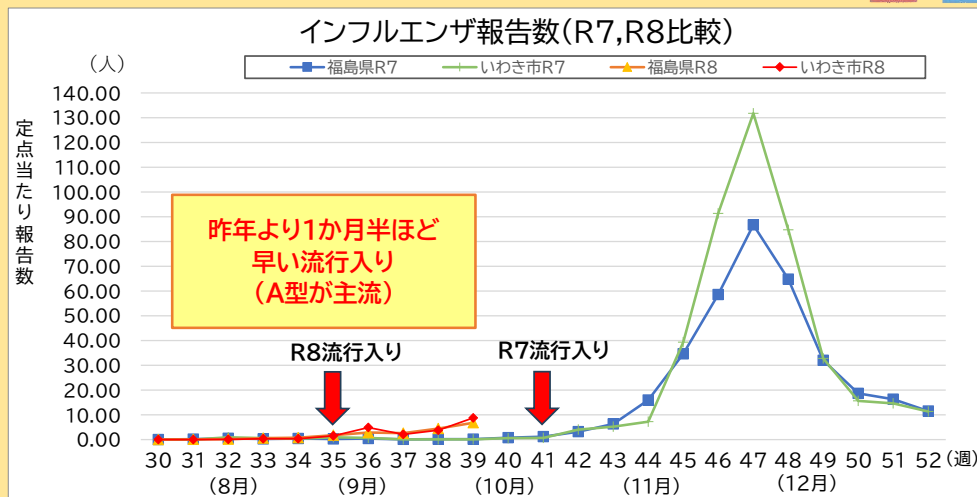
○今週のトピックス



インフルエンザ早期流行に注意



- ◆国では統計開始以来、2番目に早い流行入りとなっており、全国的にインフルエンザが流行しています。
- ◆県内では第35週(8月24日～8月30日)定点当たり報告数が1.79となり、流行入りとなりました。昨年に比べ1か月半ほど早い流行入りです。
- ◆基本的な感染対策を心がけ、体調不良時には登校や外出を控えるなど体調管理に気を付けましょう。



感染対策のポイント

換気



マスク



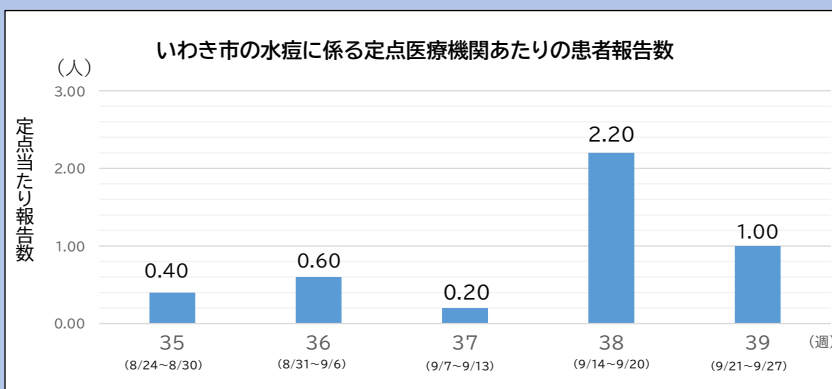
体調管理



◆水痘に注意◆



- ◆市内における水痘(水ぼうそう)の報告数が増加しています。
- ◆水痘は水痘帯状疱疹ウイルスによる感染症で、かゆみを伴う発しんが全身に現れます。お子さんに多い感染症ですが、大人(特に妊婦)が初めて感染すると重症化する恐れがあります。
- ◆タオルの共有を避けるなどの感染対策を心がけましょう。ワクチン接種も有効です。

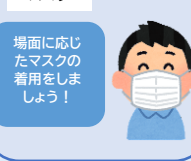


感染対策のポイント

手洗い



マスク



定期的



換気